

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA
C-HR

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

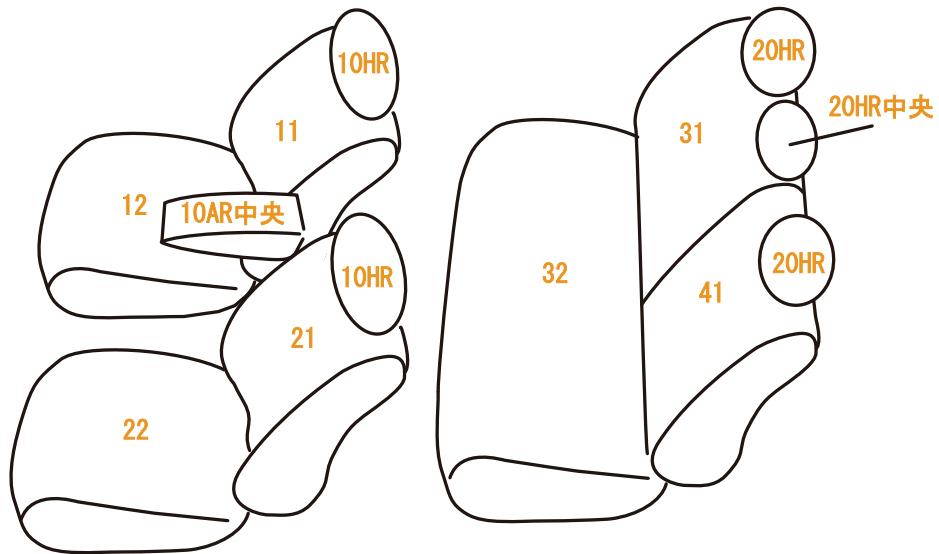
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1列目座面の装着方法	…> 5P~7P
1列目背もたれの装着方法	…> 7P~9P
2列目座面装着方法	…> 10P~12P
2列目背もたれの装着方法	…> 13P~14P
ヘッドレストの装着方法	…> 15P~16P
コンソールの装着方法	…> 17P~18P
完成図	…> 18P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 19P~20P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② 両面テープ (薄いタイプ)
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。
シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。
サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目に
なる縫い目を指で押して、シートのくぼみに
カバーの縫い目がしっかりと合っているか
を確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ぼった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれています。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、
サイドエアバッグがシートカバーから正常に
展開します。

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



1 背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックに、ゴムで引っ掛けで固定されているので、ゴムの固定をほどき生地を外します。



2 シートのラインに合わせて、カバーを前から後ろへかぶせます。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地ができるだけ入れ込み、その状態でシートを起こすと生地が入り込みやすくなります。



5 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図のように配線がある場合は、配線部分を生地の分かれ目でかわしながら引き出して下さい。



3 カバーの加工穴にシートベルトのバックルを通します。



6 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



7 シート外側の付け根辺りは、隙間が大変狭くなっています。ヘラなどを使用してフラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



10 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。



8 シート内側のカバーは、シートに沿わせるようにして生地を入れ込みます。



11 シートの背面からベルトを引き出します。



9 入れ込んだ生地の端にはマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。
マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は、固定する前に保護テープを外して下さい。



12 5ページ5番で引き出した生地に付いているバックルに、引き出したベルトを通します。



Step 2 …> 1列目背もたれの装着方法

△ 注意 △

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 13** ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端に通して引くとカバーの前後が絞り込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするのでご注意下さい。



- 14** 座面カバーのシート背面は図のようになります。



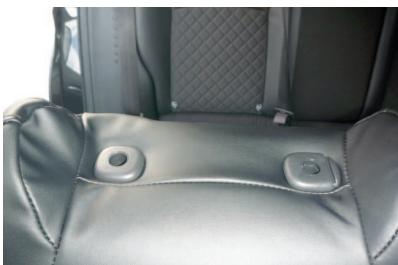
- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。



- 1** カバー背面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 3** 生地の伸びを利用して、台座を取り出します。



4 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



5 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。配線部分に注意して生地を引き出して下さい。



6 カバーの両端に付いているマジックテープはシートの端からでは隙間が大変狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後のシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれないようにご注意下さい。



7 マジックテープをシートの背面中央部分から少し引き出して、図のように端にスライドさせるように寄せます。配線がある場合マジックテープは配線の外側に来るようにして下さい。



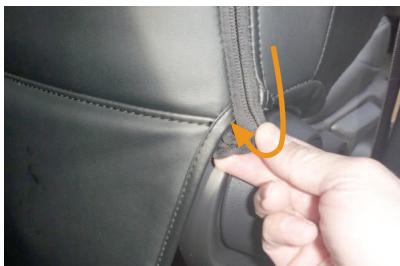
8 5ページ1番で外した生地をシートの背面 上側にめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



9 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろすようにして、生地をシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返し行って下さい。



- 10 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。
ファスナーを閉める際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 11 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 12 8ページ5番・7番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。

⚠ 注意 ⚠

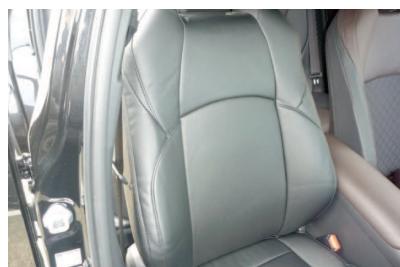
サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 13 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 14 金属フックはシート裏の5ページ1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けで固定します。



- 15 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。

カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

…> 2列目座面の装着方法

2列目座面の装着は、主にガソリン車のシートを使用しています。カバーはシートを車体から外して装着を行います。



1 シートは図の矢印位置のシート裏辺りにある、2か所のフックで固定されています。シート裏のフックのすぐ横に手を添えて、片側ずつ真上に持ち上げるとフックが外れます。フックはかなり強固なものなので、しっかりと腰を入れて持ち上げるようにして下さい。フックのそば以外を持ってシートを持ち上げると、シートのクッションのみがめくれるので、ご注意下さい。



2 フックが2か所とも外れると図のようにシートの前側が浮きます。この状態で手前にシートを少し引いて**4番**の作業を行います。ハイブリッド車は**3番**をご確認下さい。



3 図はハイブリッド車の2列目座面です。フックを外すまではガソリン車と同様に外します。この後ハイブリッド車は、図の矢印裏辺りに手を入れて、その辺りを持ち上げながら、シートを少し手前に引きます。フックを外してすぐに手前に引いてしまうと、シート裏のクッションが車体側に引っ掛けシート裏の一部が破損しますのでご注意下さい。



4 3点式中央シートベルトの固定を外します。中央シートベルトバックルの凹の位置を、先端が細いもので押すと、シートベルトの固定が外れます。図では爪楊枝を使用しています。中央シートベルトの固定が外れるとシートが車体から完全に外せます。



5 シートを車体から外して、車外の作業ができるスペースに置きます。シートを車体から外す際は慎重に作業を行って下さい。



6 カバーの装着を行います。カバーの裏側に6本のベルトが付いています。6本のベルトをそれぞれチャイルドシート固定用の穴、シートベルトバックル収納部の穴に通して、シートの裏から取り出します。



7 シートの付け根部分に生地を馴染ませるようにしてカバーをかぶせます。



10 シートを裏返してカバー前後のベルト6本を固定します。



8 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



11 カバーの側面から出ているヒモの方側で、図のように輪を作ります。



9 シートの軸部分の裏側にカバーのマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



12 作った輪にもう片側のヒモを通します。通したヒモを引き、カバーの下周りを絞り込み結び留めます。



- 13 シートを表に向けてカバーのラインを整えます。シートベルトバックル部分の生地はまだ出したままにしておきます。
シートは2列目背もたれカバー装着後、車体に戻します。



- 14 2列目背もたれカバー装着後、シートを元に戻します。
シートを車体に戻す際、シートベルトバックルをシートの加工穴に合わせて入れ込みます。



- 15 シートを元通りに固定します。シートベルトバックルと加工穴の位置を確認します。
16番のような状態になっていたら、シートベルトバックル収納部のフチに、カバーの生地を入れ込めません。



- 16 図はシートを戻す際の失敗例です。シートベルトバックルに純正シート表皮の生地がずれて少し覆った状態になっています。これではシートベルトバックル収納部のフチに、生地を入れ込むことができません。シートを固定しなおして下さい。



- 17 正しくシートを戻せたら、シートベルトバックル収納部にヘラなどを使用して生地を入れ込みます。隙間が大変狭いため、作業は慎重に行って下さい。



- 18 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



1 カバーの加工穴から中央のシートベルトを取り出します。



4 リクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。リクライニングレバー部のプラスチック部はツメが外れやすくなっているので、作業は慎重に行って下さい。



2 カバー内側面のファスナーを開いた状態でシートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



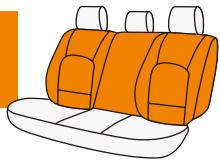
5 4番の作業でツメが外れた際は生地を挟み込みしっかりと押さえるとツメが固定されます。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。
革を使用したカバーでは生地が伸びないため、作業は慎重に行って下さい。



6 中央のシートベルトのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。フチのプラスチック部はツメが外れやすくなっているので、作業は慎重に行って下さい。



7 リクライニングレバー、中央シートベルト周りは図のように収まります。



10 カバー内側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



8 シートの下側から生地を入れ込みます。



11 9番で引き出した生地と、カバーの背面下をマジックテープで固定します。



9 シートを前に倒して、入れ込んだ生地を引き出します。シートの両端は生地が引っ掛かりやすくなっているので、しっかりとシートに沿わせて引き出すようにして下さい。座面シートを外しているので、シートを前に倒した際、カバーを傷付けたり、汚したりしないようにご注意下さい。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

…> ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしつかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 ヘッドレストの下側にかけてカバーがきつくなります。ヘッドレストの角を指で押し込みながら、慎重にかぶせて下さい。



- 3 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



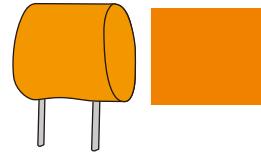
- 4 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



- 5 ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。



- 6 プラフックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



7 ヘッドレスト裏は図のようになります。



10 ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定して、1列目同様にプラフックを固定します。



8 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



11 2列目中央のヘッドレストの裏は図のようになります。

ヘッドレストの裏は1列目・2列目とも、カバーをかぶせやすくするために、軸周りの穴を開けています。



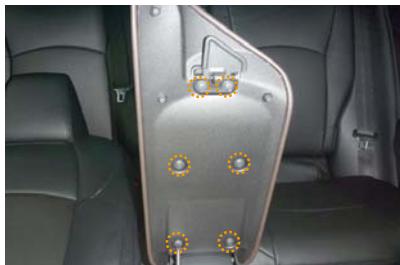
9 2列目ヘッドレストです。2列目ヘッドレストは図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 6

…> コンソールの装着方法



- 1 コンソールのフタを外してカバーの装着を行います。
フタを開けると、フタの裏側に6本のネジがあるので、ドライバーを使用してネジを外します。

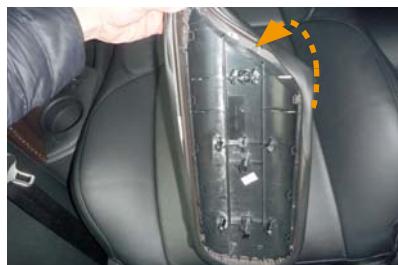


- 2 フタはネジとツメで固定されています。ツメは運転席側に5か所、助手席側に4か所あります。フタを外している図からツメのある位置を確認して下さい。



- 4 差し込んだヘラを、裏フタを押し出すように返します。そうすることでツメが徐々に外れていきます。全てのツメが外れるとなフタが外れます。

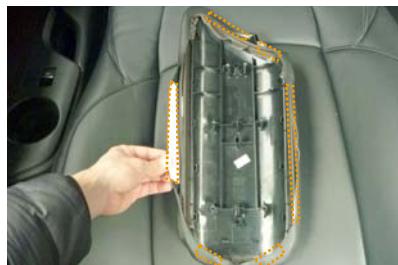
作業は慎重に行って下さい。



- 5 フタが外れたら、フタ部分にカバーをかぶせます。フタの後ろ側にカバーをかぶせて前側に引っ掛けるようにして全体にかぶせます。



- 3 ツメの位置を意識して図のように少し斜めにヘラなどを差し込みます。



- 6 カバーの固定には両面テープの使用を推奨します。使用するテープは薄くて粘着力が強力なものが良いです。両面テープは図の点線部分を参考に貼り付けてフタの裏側に固定します。この作業で、仕上がりの精度がかなり異なります。

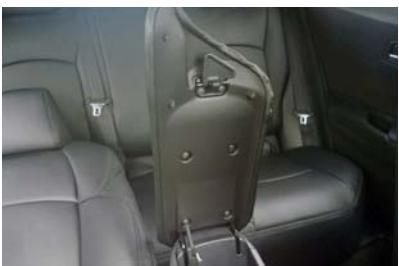
完成図



7 カバーを両面テープで固定したら、フタを元に戻します。まずツメの位置をしっかりと合わせて裏プラとはめ合わせます。



1列目



8 ネジを6本固定します。



2列目（ガソリン車）



9 コンソールの完成です。



2列目（ハイブリッド車）



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やシースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816